



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社鶴弥 上場取引所 東・名  
コード番号 5386 URL <https://www.try110.com>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲  
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 満田 勝己 (TEL) 0569-29-7311  
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,617	△6.4	9	—	39	—	25	—
2023年3月期第1四半期	1,729	△6.7	△46	—	△29	—	△22	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.28	—
2023年3月期第1四半期	△2.97	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	15,522	11,687	75.3
2023年3月期	15,436	11,596	75.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 11,687百万円 2023年3月期 11,596百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,650	4.9	90	—	140	—	90	—	11.76
通期	7,500	5.0	95	—	190	—	120	—	15.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	7,767,800株	2023年3月期	7,767,800株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	112,916株	2023年3月期	112,916株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	7,654,884株	2023年3月期1Q	7,654,884株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し対策の緩和が進む中、社会生活は正常化に向かいつつあります。その一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化と各国の金融引き締め、半導体やレアメタルのサプライチェーンの混乱等により、引き続き資源・資材価格が物価を押し上げる先行き不透明な状況が続いております。

また、当業界におきましては、当社の業績に影響する持家着工戸数が前年同四半期比で10%以上減少し、中でも高価格帯の注文住宅の需要減退が大きく、他素材と比較して高付加価値な屋根材である粘土瓦にとっては厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社では、2023年4月より製品価格の改定を実施し、適正取引価格の浸透を図るとともに、当社の販路を活用した屋根周辺資材の取り扱いを充実させる等の販促活動にも注力しておりますが、売上高につきましては前述の持家着工戸数の大幅な減少の影響から前年同四半期比6.4%減の1,617百万円となりました。

一方、損益面につきましては、燃料価格は落ち着きつつあるものの、前述の各物価上昇の影響から、前年同四半期比で原材料をはじめとして、鋼材や木材、石油製品、運送等の費用増が幅広く製造原価を押し上げましたが、継続した生産性向上や原価低減活動に取り組みました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上原価率は、前年同四半期比2.5ポイント減の75.6%となり、売上総利益は前年同四半期比4.2%増の394百万円となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続的なコスト削減を行い、前年同四半期比9.4%減の385百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,617百万円（前年同四半期比6.4%減）、営業利益9百万円（前年同四半期営業損失46百万円）、経常利益39百万円（前年同四半期経常損失29百万円）、四半期純利益25百万円（前年同四半期純損失22百万円）の減収増益となり、利益水準は前年同四半期と比較して改善したものの、未だ十分な水準と言えず、継続して適正取引価格の浸透に努めてまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少280百万円（前事業年度末比16.6%減）がありましたが、商品及び製品の増加139百万円（前事業年度末比16.8%増）等により、15,522百万円（前事業年度末比0.6%増）となりました。

負債につきましては、賞与引当金の減少62百万円（前事業年度末比46.1%減）等により3,834百万円（前事業年度末比0.1%減）となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加81百万円（前事業年度末比34.2%増）等により11,687百万円（前事業年度末比0.8%増）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて143百万円増加し、1,314百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は、254百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ62百万円の増加）。

営業活動による資金の増加要因としては、主に減価償却費47百万円、売上債権の減少額280百万円及び仕入債務の増加額76百万円等によるものです。

一方、営業活動による資金の減少要因としては、主に賞与引当金の減少額62百万円及び棚卸資産の増加額145百万円等によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は、97百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ68百万円の減少）。

投資活動による資金の減少要因としては、固定資産の取得による支出97百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、14百万円となりました(前年同四半期累計期間に比べ23百万円の減少)。財務活動による資金の減少要因としては、配当金の支払額14百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月28日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,183,585	1,326,901
受取手形及び売掛金	1,697,475	1,416,515
商品及び製品	828,155	967,630
仕掛品	54,602	50,353
原材料及び貯蔵品	159,430	169,378
その他	24,466	44,753
貸倒引当金	△10,408	△7,673
流動資産合計	3,937,306	3,967,858
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,106,384	9,106,384
その他(純額)	1,540,329	1,525,126
有形固定資産合計	10,646,714	10,631,511
無形固定資産	28,472	28,313
投資その他の資産	823,951	895,133
固定資産合計	11,499,139	11,554,957
資産合計	15,436,445	15,522,815

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,775	388,356
電子記録債務	761,851	799,882
短期借入金	1,500,000	1,500,000
未払法人税等	25,878	12,180
賞与引当金	134,678	72,619
その他	469,081	467,601
流動負債合計	3,241,263	3,240,640
固定負債		
退職給付引当金	205,565	201,369
役員退職慰労引当金	305,779	306,026
その他	87,432	86,932
固定負債合計	598,777	594,327
負債合計	3,840,041	3,834,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,299,801	6,309,596
自己株式	△53,434	△53,434
株主資本合計	11,357,692	11,367,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	238,711	320,359
評価・換算差額等合計	238,711	320,359
純資産合計	11,596,404	11,687,847
負債純資産合計	15,436,445	15,522,815

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,729,165	1,617,881
売上原価	1,350,184	1,223,156
売上総利益	378,980	394,724
販売費及び一般管理費	425,831	385,693
営業利益又は営業損失(△)	△46,850	9,031
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	8,094	8,156
受取賃貸料	3,745	24,619
その他	11,431	5,599
営業外収益合計	23,272	38,377
営業外費用		
支払利息	1,187	1,238
不動産賃貸費用	285	3,233
その他	4,610	3,142
営業外費用合計	6,082	7,613
経常利益又は経常損失(△)	△29,660	39,795
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△29,660	39,795
法人税、住民税及び事業税	2,478	2,478
法人税等調整額	△9,428	12,211
法人税等合計	△6,950	14,689
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,710	25,105

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△29,660	39,795
減価償却費	53,457	47,241
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,450	△2,735
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59,258	△62,058
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,010	△4,196
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△12,523	247
受取利息及び受取配当金	△8,096	△8,158
支払利息	1,187	1,238
売上債権の増減額 (△は増加)	174,422	280,959
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△194,224	△145,173
仕入債務の増減額 (△は減少)	194,109	76,071
その他	76,139	32,386
小計	192,093	255,617
利息及び配当金の受取額	8,095	8,158
利息の支払額	△2,578	△2,588
法人税等の支払額	△5,523	△6,223
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,087	254,964
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△165,843	△97,500
その他	90	430
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,753	△97,070
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△37,695	△14,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,695	△14,578
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,361	143,315
現金及び現金同等物の期首残高	1,615,180	1,171,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,603,819	1,314,901

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。